学校だより 志

「チームワークを大切にした教育」

令和５年度　No.３４
令和６年１月１８日
郡山市立小山田小学校
文責　校長　佐久間　誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

大雨の時、大雪の時の車での送迎の対応について

４月１０日に発行しました「学校だより第３号」で、お子さんを車で送り迎えする際のお願いをしておりましたが、本年度中の大雨や積雪時に、大変混み合ってしまう状況が発生しました。

かなり渋滞したので、地域の方々などから「住所で車の送り迎えを制限してほしい」「事前に許可証をだした家庭だけ送り迎えを認める方法にしてほしい」など、様々なご意見をいただきました。

そこで、大雨や大雪のために車で送迎する場合の渋滞緩和と児童の安全確保のために、以下の方法で対応してまいりますので、ご協力をお願いします。

○　大雨や大雪の際は、「駐車場に入るまでに非常に時間がかかる」とともに、「駐車場に入ってから車が接触する恐れがあり危険である」ので、可能な方はできるだけ「正門前道路の北側横断歩道～南側横断歩道の外側」で子どもをおろしてください。
※　正門前道路の北側横断歩道～南側横断歩道の間は、児童の横断を待つ車で混雑しているので、これまでどおりお子さんをおろさないでください。

○　正門前道路の西側でお子さんをおろす場合は、必ず横断歩道を渡って正門に行くこととします。

○　正門前道路の南側横断歩道の外側（プール前）は、比較的混雑することが少ない場所であるとともに、横断歩道を渡る必要がなく、正門まで最も近くなります。

○　７：３０～８：３０は進入禁止になる区間がありますのでご注意ください。

くわしくは、下の図でご確認ください。

平成２４年に市内の小学校で、登校時に忘れ物を届けに来た保護者の車による死亡事故が発生しました。悲惨な事故を繰り返さないために、郡山市立学校では子どもと車の動線を分ける「歩車分離」が行われるようになりました。これは、登校時だけではなく下校時にも適用されます。

本校駐車場では、子どもが歩いている隣で車を動かしているため、接触しそうになる等の危険な場面が見られます。子どもが車に接触してケガをすることのないように、子どもの存在を確認していただくとともに、できるだけ駐車場に進入する車が少なくなるようにしたいという思いを強くしています。

子どもの中から被害者を出さないため、保護者の皆様の中から加害者を出さないため、車で送迎する場合には、ご協力をお願いいたします。